

## [中吐]mFOLFOX6+アバスチン(ヘパシスマブ)(1次 5mg)療法

外科 管理番号 RSC015

処方医:

適応症:大腸癌

2週間を1クールとして投与を繰り返す

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
アバスチン	●													
レボホリナート	●													
オキサリプラチン	●													
フルオウラシル(ホーラス)	●													
フルオウラシル(持続)	●	●	●											

身長: \_\_\_\_\_ cm 体重: \_\_\_\_\_ kg 体表面積 \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup>

[投与スケジュール] ( \_\_\_\_\_ クール目)

インラインフィルター(0.2または

Day1( 月 日 ~ 月 日)

0.22ミクロンを使用すること)

本管		側管	
薬剤名	投与量	薬剤名	投与量
生食20mL 10mL以上のシリンジ使用 ポート開通確認	10mL		
生食100mL	1瓶		
アバスチン 5mg/kg [投与速度注意][非炎症] インフュージョンリアクション注意			
【内服】ポララミン錠2mg	3錠		
5%ブドウ糖 100mL デキサート注 2mL グラニセトロン注3mg [30分 点滴静注]	1瓶 9.9mg 1管		
5%ブドウ糖 500mL レボホリナート 200mg/m <sup>2</sup> [2時間 点滴静注]	1袋	5%ブドウ糖 250mL オキサリプラチン 85mg/m <sup>2</sup> [2時間 点滴静注][炎症性] レボホリナートの側管より同時に開始 アレルギー症状注意 複 数回以上 ほぼ数分以内	1袋
5%ブドウ糖 50mL フルオウラシル注 400mg/m <sup>2</sup> [15分間][炎症性]	1瓶		
生食100mL フルオウラシル注2400mg/m <sup>2</sup> [46時間][炎症性]	フルオウラシルと生食適量を 混合し140mLとする		
生食20mL 10mL以上のシリンジ使用 ポートフラッシュ	10mL		

プライミング

\* 初回投与時は90分 初回の認容性が良好であれば2回目の投与は60分間で行ってもよい。  
2回目の投与においても認容性が良好であれば、それ以降の投与は30分間投与することができる

DAY2( 月 日)~DAY3( 月 日)

薬剤名	投与量	
デカドロン錠	8mg	1×朝食後
		オキサリプラチン [今回の投与量] [累積投与量] _____ mg/body _____ mg/body

[適正使用基準]

1. 口内炎がない	[DLF]
2. 下痢がない	オキサリプラチン: 末梢神経障害
3. 腸閉塞がない	
4. TS-1が投与されていないかまたは投与中止後7日以上経っている	フルオウラシ 白血球減少・口内炎 下痢
4. 重症感染症またはその疑いがない	
5. 機能障害を伴う重度の感覚異常又は知覚不全がない	
6. PS(Performance Status)が0~2である	
7. 生理機能が十分に保持され、下の基準を満たす。	

血液検査 一般	WBC	4000 ≤	
	Neut	1600 ≤	
	PLT	15万 ≤	
	HGB	11.0 ≤	
	GOT	≤40	
	GPT	≤35	
	TBil	≤1.2	
	BUN	≤20	
	Cr	≤1.1	
	Mg	1.7~2.5	
	K	3.5~5.0	
	Na	135~146	
	Ca	8.7~11	
	P	2.5~4.7	
	蛋白尿	2+で投与可	

[肝機能を考慮した投与量の調節]

TBil(mg/dL)	<5.0	5.0 ≤
フルオロウラシル	100%	中止

	最悪時の程度	オキサリプラチン 次回投与量
Neut	500 <	本剤を65/m <sup>2</sup> に減量
PLT	5万 <	フルオロウラシルを20%減量
消化器系の有害事象	Grade 3以上	(300mg/m <sup>2</sup> の静脈内急速投与及び500mg/m <sup>2</sup> の22時間持続注)
末梢神経障害	7日未満に回復 7日以上持続	減量せずに投与 本剤を65/m <sup>2</sup> に減量

[DLFを除く重大な副作用]

フルオロウラシル

- ・脱水症状
- ・出血性腸炎、虚血性腸炎、壊死性腸炎
- ・ショック、アナフィラキシー様症状
- ・白質脳症
- ・うっ血性心不全、心筋梗塞、安静狭心症
- ・急性腎不全
- ・意識障害を伴う高アンモニア血症
- ・肝・胆道障害(胆嚢炎、胆管壊死、肝実質障害等) \* 肝動脈内投与時〔腹痛・発熱・黄疸等〕
- ・臭覚障害、嗅覚脱失

オキサリプラチン

- ・ショック、アナフィラキシー症状
- ・間質性肺炎、肺繊維症
- ・骨髄機能抑制
- ・溶血性尿毒症症候群
- ・視野欠損、視野障害、視神経炎、視力低下
- ・血栓塞栓症
- ・心室性不整脈、心筋梗塞
- ・肝静脈閉塞症

アバスタチン

- ・消化管穿孔(突然起こる強い腹痛)
- ・創傷治癒遅延
- ・原発巣からの出血(下血)
- ・肺転移巣からの出血(喀血)
- ・脳転移巣からの出血(突発性の意識障害、神経障害、頭痛、嘔気・嘔吐、めまい)
- ・動脈(胸痛)
- ・動脈(突発性の意識障害、神経症状、嘔気・嘔吐、めまい)
- ・高血圧に伴(頭痛、視力障害、意識障害、悪心・嘔吐)
- ・可逆性後白室脳症症候群
- ・ネフローゼ症候群(蛋白尿)
- ・ショック、アナフィラキシー様症状
- ・好中球減少症
- ・うっ血性心不全(呼吸困難、乏尿、体重の変化)